

研究課題名

後腹膜脂肪肉腫の臨床病理学的特徴に関する疫学研究に関する情報公開

1. 研究の対象

後腹膜脂肪肉腫の診断で2005年1月1日～2018年12月31日に当院で診療を受けられた患者さん。本文書公開開始日の時点で未成年の患者さんは対象から除かれます。

2. 研究目的・方法・研究期間

後腹膜脂肪肉腫にどのような特徴があるのかを明らかとするのが本研究の主な目的です。

上記対象者が受けられた診療の中で得られた情報を診療録から収集し、個人を特定できる情報を完全に削除（匿名化）した上で解析を行います。情報は匿名化前も匿名化後も当院での規定に基づき厳重に管理いたします。情報は下記の本研究責任者、研究分担者が解析に利用します。どのような診療を受け、どのような結果となったのかを統計学的に検討します。情報の収集、解析は当院消化器外科1で行います。研究期間は本文書の公開開始日から2020年12月31日までを予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究に用いるのは、過去の通常診療の中で得られた情報のみで生体試料は用いません。具体的には対象者の方の年齢、性別、症状、病期期間、腫瘍発生部位、大きさ、進行度、画像所見、病理所見、手術を中心とした治療内容、転帰などの情報を診療録から抽出し、匿名化した上で研究に用います。

4. 利益相反

本研究の研究責任者（横山幸浩）は株式会社ヤクルトの資金提供による寄附講座に所属するため、同社と利益相反の関係にあります。しかし、本研究の実施は同社から独立した名古屋大学に所属する研究責任者および研究分担者により公正に実施され、同社は本研究計画の立案、実施、データ管理、統計解析および結果の解釈に一切関与しません。したがって同社のために有利な結果を導くことはなく、あなたの権利、利益が損なわれることもありません。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧出来ます。情報が本研究に用いられることについて、患者さん本人にご了承いただけない場合は研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合に

も患者さんに不利益が生じることはありません。患者さん本人がすでに亡くなっていたり、十分な意思表示ができないような際は、ご家族等の代理となる方が研究参加拒否の意思を表明する権利を有します。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科外科周術期管理学寄附講座 教授 横山幸浩

名古屋大学大学院医学系研究科外科周術期管理学寄附講座 名古屋市昭和区鶴舞町 65

TEL 052-744-2222 FAX 052-744-2230

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科外科周術期管理学寄附講座 教授 横山幸浩

研究分担者；名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科学 病院助教 石井健太

名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科学 教授 榑野正人

名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学 教授 小寺泰弘

名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学 講師 山田豪

名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科 病院教授 西田佳弘

名古屋大学大学院医学系研究科運動、形態外科学 大学院生 小池宏

名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科学 教授 後藤百万

名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科学 講師 佐々直人